

長野県 金崎隆 (白米を台湾へ)



台湾での出展の様子

白米(キヌヒカリ)を平成19年11月に台湾の高級スーパー向けに輸出を開始。20年からは、年2回輸出している。

輸出量(台湾)

平成19年 11月 750kg

平成20年 3月 750kg、10月 375kg

平成21年 3月 375kg、10~11月 1,875kg

テスト輸出量(香港・上海) 平成20年 10月 30kg

【輸出のきっかけ】

・平成19年11月、台湾で開催の「信州長野展」に「金崎さんちのお米」を出展。評判が良かったことから、以降、継続して輸出している。

【販売戦略、工夫した点等】

・米袋パッケージの表と裏に「第7回全国米・食味分析鑑定コンクール金賞受賞」を、裏には生産者の顔写真を印刷した。
・米袋を真空パックとして米の品質が低下しないよう配慮した。

【輸出によるプラスの効果等】

・海外へ輸出することにより、国内でのブランド名が高まった。
・20年10月に香港、上海へのテスト輸出につながった。

パッケージ



(表)

(裏)

【ウェブサイト】 <http://www.kanazaki-okome.com/>